

	<h1>進取の気概</h1> <p>(校長室だより)</p>	<p>有田市立箕島中学校</p> <p>自主 友愛 剛健</p>	R4・4・12
			NO.2

宮大工の小川三夫さんのお話によると、法隆寺や薬師寺を内部から見ると、「不揃い^{ふぞろ}の材木」でつくられており、それらが支え合っているから、1000年を超える塔が存在するのだということです。その技術を「総持ち」というそうです。「不揃いの木材がみんなでお互いに支え合って持つ。だからこそ、安定感があるし、強い」と言えるのだそうです。人も一緒です。自分と同じ人は一人もいない。不揃い＝オンリー・ワンです。みなさんの学級や学年に、ぜひともこの考えを生かしてほしいと思います。

個性を大切に

みなさん一人一人は、箕島中学校の一員として大切なかけがえのない存在です。同時に、自分と同様、仲間もかけがえのない存在です。お互いの存在、お互いの違いを認め合うこと、相手を思いやり、受け入れ、尊重することを大切にしよう。「みんなちがって
みんないい」

想像力を鍛えよう

頭の中に、形のないものや、これから起こることをイメージすること。目に見えない大切なもの、例えば「心」、こういう言葉を使ったら相手が傷つくのではないか、自分のことでいえば、こんな努力をしたらもっと力が伸びるのではないか、といったことなどです。

チャレンジしよう

箕島中学校の目標「進取の気概」、積極的に新しいことに取り組んでいこうということ。新たにやってみたいこと、もっと伸ばしたいことを見つけ、それぞれの自分を高めていこう。大切なことは、失敗しないことではなく、挑戦することです。

先週の始業式、入学式のみなさんのようすを見ていて、2つのことを思いました。

一つ目は、みなさん一人ひとりから「がんばろう」という新鮮な気持ちが伝わってきて、とてもうれしかったことです。その気持ちが、これからのみなさんの中学校生活の源になります。その気持ちを忘れないでください。

二つ目は、みなさんのそういった気持ちがこちらまで伝染してきたこと。みなさんを見ていて、私自身も改めて初心を忘れず、がんばろうという気持ちになりました。「初心忘るべからず」、ありがとうございました。

初心忘るべからず…何事においても、始めた頃の謙虚で真剣な気持ちを持ち続けていかなければならないということ。